

# 和歌山だよいい

平成24年 7月号



那智の火祭 (那智勝浦町)

## CONTENTS

1. 知事メッセージ…………… P1
2. 和歌山県政トピックス…P2～P9
3. お知らせ…………… P10
4. ふるさと歳時記…………… P11



国体マスコットきいちゃん

## 「 決 断 力 」

新聞に載っていた雑誌の広告で、ある評論家がある人を決断力があるから総理大臣にふさわしいといった趣旨の記事を書いていることを知りました。

最近の政府が色々議論はするけれど中々結論を出さないことが多く、ましてやトップに立つ人が強力なリーダーシップを持って政府を引っ張っているような気がしないことを背景にしてそのようなことを書いているものと推測します。

確かにそのようなことはよく観察されるのですが、リーダーがどんどん決めて打ち上げればよいかというところでもありません。最近の総理大臣が、沖縄の普天間基地の移設先を最低でも県外と言って、沖縄の人々の心をかき立てておいて、実際は逆の方向へ政府が動いていることを見ても、福島原子力発電所事故後の原子力問題の右往左往ぶりなどを見ても、熟慮なしの決断力は大変危険だということがよく分かります。社会や経済の現象は、何かその制度を変えると必ず副作用で色々な問題が発生しますから、その対応も考えておかねばなりません。また、実現不可能なことならば、いかに美しい事柄でも「言うだけ番長」に終わってしまいます。

一方、大事なことを中々決めないで、ずるずると時が経っていくだけのトップもいます。その原因は2つあると思います。1つは、その決定をしたら、どうやって実現しうるのか、先程申し上げた副作用や反対の効果などをどう克服したらよいのかについての知識がないからです。勉強が必要ですが、にわか勉強ではトップ自身が不安で仕方がないから決められないのでしょう。やはり、行政手法や社会経済事象についての知識、技術が必要でしょう。第2に、結構何でもよく知っているはずなのにそれでも中々決めることができない人がいますが、それは勇気がない人でしょう。

知識と勇気がなければ中々果敢な決断ができないので困りものですが、むちゃくちゃなことを蛮勇だけで決められて、後の人々が七転八倒するようなトップもまた大変困ったものなのです。かく言う私も県政においてそうならぬよう頑張ります。



6月13日定例記者会見にて

## 今月の和歌山県政トピックス

※ 最近の県政の動きや県内の話題などをピックアップしてお届けします。

### ● 紀の国わかやま国体イメージソングが決定しました！！

・平成27年に開催される「紀の国わかやま国体」のイメージソングが、公募の結果、決定しました。橋本市出身の宮本恵梨菜さんが応募した「明日（あした）へと」です。

・イメージソングは今年の2月から4月にかけて和歌山県在住若しくは和歌山県にゆかりのある方を対象に募集したところ136点の応募があり、音楽プロデューサーの酒井政利さんを審査員長とする「イメージソング選定委員会」等における審査の結果、「明日へと」が選ばれました。



・この曲は、県内を拠点に活動する J-POP ユニット「ウインズ」の平阪佳久さんが作詞作曲、「ウインズ」のサポートメンバーとして活動する宮本恵梨菜さんが歌い、応募されたものです。6月15日に、県庁においてイメージソングの記者発表と表彰式が行われ、仁坂知事から宮本さんに賞状等が贈られたあと、平阪さんのギター演奏で、宮本さんが歌を披露。審査員長を務めた酒井さんは「日常生活の中のさりげない言葉が大変いいメッセージとなっており、和歌山への郷土愛と和歌山の海や空、大地の色彩感が感じられる」と賞賛のコメントを寄せました。

・今後、このイメージソングのダンスの制作をりら創造芸術高等専修学校の山上範子校長に依頼し、9月上旬に予定されている「国体開催決定記念イベント」でイメージソングとともに披露する予定です。

・また、応募者の宮本さんとともに、本県出身の歌手坂本冬美さんにも歌唱を依頼することも決定しています。

#### 明日へと

作詞・作曲：ウインズ平阪

1. 昨日今日そして明日へと 夢のバトン繋いで未来へ  
綺麗な言葉だけれど そんなに容易(たやす)くなくて

でも辛(つら)い時こそ近くに 幸せの入口隠れてる  
飛びこめるか 見逃すかは 君の気持ち次第さ

青い海 青い空 心に吹き込む潮風が  
明日へと走り出す 君を待ってます おいでよ悠久(はるか)な国へ

2. もし描いた思い届かず たとえ夢に破れたとしても  
流した汗と涙は 未来への貯金なのさ

苦しさ乗り越えた分だけ きっと喜びが待ってるから  
どんな時も忘れないで 描いた志を

空と海 赤く染め 波間に輝く太陽も  
明日へと駆け抜ける 君を照らします ようこそ悠久(はるか)な国へ

青い海 青い空 心に吹き込む潮風が  
明日へと駆け抜ける 力をくれるよ さあ今悠久(はるか)な国へ

●梅の日に伴い、トップセールスを大田市場で実施

・6月6日は「梅の日」です。この日にちなんで、「紀州梅の会」（事務局：田辺市）が主催となり、東京都中央卸売市場大田市場において毎年恒例の梅のPRを行いました。

・今年は、6日が休市日のため、翌7日の開催となりました。市場内では、仁坂知事、田辺市長、JA紀南組合長らが法被姿でトップセールスを行いました。

・知事は挨拶の中で、様々な梅の健康増進機能を紹介した上で、「梅パワーで日本を元気にしましょう。」とPRしました。

・会場内には「南高」、「古城」、「パープルクィーン」、「白玉」等の青梅を一同に展示。また、梅料理の試食や梅ジュースの試飲などを行い、多くの市場関係者の方々に梅を深く知っていただくことが出来ました。

・梅のキャラクター「うめっぴ」や平安衣装に身を包んだ二人の梅娘さんも場を和ませてくれました。



梅の日とは？

今をさかのぼること460余年、日照りが続き人々が困り果てていた時、神のお告げで後奈良天皇が賀茂神社に梅を献上したのが6月6日。

たちまち雷鳴とともに大雨が降り始め、五穀豊穰をもたらしたそうです。以来、人々はその天恵の雨を「梅雨」と呼ぶようになりました。

紀州梅の会では、この日を日本記念日協会に「梅の日」と登録申請し、認定されています。



●和歌山県とアサヒ飲料のコラボで南高梅の新たな果樹飲料が誕生

・和歌山県とアサヒ飲料株式会社とのコラボ企画として、和歌山県産の南高梅を使用した「バヤリースパーラーズレシピ南高梅シロップの純水割り仕立て」が誕生しました。

・ほどよい酸味と優しい甘さの味わいで、初夏のリフレッシュ時にふさわしい梅果汁入り飲料です。

・5月29日より全国で発売が開始されています。価格はペットボトル450ml入りで140円（税別）となっています。



### ● わかやま版過疎集落支援総合対策第4弾計画決定！！

・「わかやま版：過疎集落支援総合対策」は住民生活の一体性を重視した過疎生活圏（昭和の大合併前の旧町村や中学校区等を想定）単位で住民や行政が一緒になって、地域の再生・活性化に取り組むもので、このたび第4弾として、4つの生活圏で計画が決定しました。

#### ～棚田を活用した元気な集落づくり～

にしやはた  
西八幡生活圏（有田川町）

- ・西八幡生活圏は急傾斜地が多く、耕作地のほとんどが棚田となっています。これを活用したいという住民の思いから、棚田を核にした計画が策定されました。
- ・耕作放棄棚田を農園に再生して、収穫体験を実施し、地域外との交流を進めます。
- ・また、血糖値の上昇を抑える成分を多量に含む菊芋の生産やカルシウム、鉄分が豊富なタニシの養殖など、健康面でも着目される食材を供給することにより、収入の確保を図っていきます。



#### ～畑わさびと保田紙で地域再生への挑戦～

あで  
安諦生活圏（有田川町）

- ・安諦生活圏では、特産品の「わさび寿司」の原料となるわさびの葉や「保田紙」の原料である楮（こうぞ）の確保が年々難しくなっています。
- ・そのため、計画では、耕作放棄地を活用し、わさびの葉や楮（こうぞ）の生産に取り組むとともに、「わさび寿司」の生産・販売の強化、「保田紙」の紙すき体験や団扇、便せん等の紙製品の加工・販売の実施など、地域特産品の原材料の生産から加工・販売まで一貫して取り組むことにより、地域の再生を図ります。



#### ～川添「お茶と農園・レストラン」で地域に活力～

かわぞえ  
川添生活圏（白浜町）

- ・川添生活圏では、地域のマンパワーが不足し、特産品である「お茶」の生産・加工・販売までの取り組みや遊休施設の活用ができていない状況にあります。
- ・今回の計画では、地域住民と和歌山県福祉事業団との共同作業で、耕作放棄地を「川添農園」として再生し、米、大豆と併せ、お茶「べにふうき」を生産します。
- ・さらに、地区の活性化センターを加工所として活用し、農園の作物を利用した「川添弁当」や加工品の生産を行うとともに、月1回「川添市場」を開き、販売も行う予定です。
- ・また、農家レストラン「川添レストラン」も創設し、特産品を軸にして、地域内外との交流を活発化します。



～ “色川茶” で繋ぐ移住・交流の拠点集落づくり～

いろかわ  
色川生活圏（那智勝浦町）

・色川生活圏でも、担い手の高齢化により地域のマンパワーが不足し、放棄茶畑や遊休農地が増加。さらに、昨年9月の台風12号災害により被災した生活用水の確保も求められています。



・今回の計画では、I ターンの方々と共同で、放棄茶畑を活用し特産品である「色川茶」の生産強化を図り、お茶を使った加工品（プリン、クッキー等）の開発、販売にも取り組みます。

・また、生活用水の施設を整備するとともに、移住者受入れのための短期滞在施設やJAの遊休施設を改修した移住・交流の活動拠点の整備を進め、移住・交流の推進により元気な集落づくりを目指します。

●小西博之さんが「和歌山県ふるさと大使」に就任！

・田辺市出身の俳優 小西博之さんが、和歌山県ふるさと大使に就任され、6月17日に、仁坂知事から委嘱状が手渡されました。



・和歌山県ふるさと大使は、本県の優れた自然、歴史、文化、物産等の魅力を国内外に広く発信していただくために平成20年9月から制度をスタートさせ、小西さんは歌手の坂本冬美さんに続き2人目の大使となります。

・委嘱式は、橋本市の教育文化会館で行われた「和歌山県親と子どものためのきらめき“夢”トーク」

の講演に先立って実施されました。小西さんは委嘱状を手に「冬美さんと一緒に和歌山の魅力を全国の皆さんに広めていきます」と抱負を述べました。

・このあと、小西さんは、「生きているよろこび」をテーマに講演し、ガンを克服した体験談を交えながら、生きることの素晴らしさを会場の高校生達に熱く語りました。

小西博之さんプロフィール

和歌山県田辺市生まれ、愛称「コニタン」

大学在学中、テレビ番組の理科教育番組の先生役としてデビュー。その後、「欽ちゃんの週刊金曜日」で欽ちゃんファミリーの一員として、また「ウルトラギャラクシー大怪獣バトル」でZAP隊長・ヒュウガ役を演じるなどドラマ、映画に多数出演し活躍。

また「いのちのうたプロジェクト」を立ち上げ、自身のガン克服体験や命の大切さを語る講演活動も行っており、前向きに生きる素晴らしさを訴え続けている。

### ●平成24年6月県議会で可決された主な条例

#### ○津波からの円滑な避難に係る避難路沿いの建築物等の制限に関する条例

- ・地震によって倒壊した建築物等が避難路の通行を妨げることを防止するため、所有者等の責務や避難路沿いの建築物等の制限を定める。来年4月1日から施行。
  - ・避難路のうち特に重要なものを市町村の提案を受けて「特定避難路」として県が指定。
  - ・特定避難路沿いの建築物等は、倒壊により津波からの円滑な避難に支障を生じるおそれのないものとして定めた基準に適合するものでなければならない。
  - ・基準に違反した建築物等の所有者等には、県は耐震改修等の措置をとることを勧告・命令することができる。

#### ○和歌山県民文化会館設置及び管理条例の一部を改正する条例

- ・現在、耐震改修工事を行っている和歌山県民文化会館のリニューアルオープンに合わせて、利用料金の額の上限等を改める。来年4月1日から施行。

#### ○和歌山県都市公園条例の一部を改正する条例

- ・現在、改修工事を行っている紀三井寺公園陸上競技場のリニューアルオープンに合わせて、利用料金の額の上限等を改める。来年4月1日から施行。

#### ○県民水泳場設置及び管理条例の一部を改正する条例

- ・現在建設中の秋葉山公園県民水泳場のオープンに合わせて、利用料金の額の上限等を定める。来年4月1日から施行。

### ●地震・津波被害想定検討委員会を開催

・6月3日、「和歌山県地震・津波被害想定検討委員会」の初会合が県庁において開催されました。

・この委員会は、内閣府が3月末に南海トラフの巨大地震に関する検討結果を公表したのを受け被害想定の見直しのため設立されたもので、河田恵昭 関西大学社会安全学部長を委員長に鈴木進吾 京都

大学防災研究所巨大災害研究センター助教、清野純史 京都大学大学院工学研究科教授、林能成 関西大学社会安全学部准教授、木村玲欧 兵庫県立大学環境人間学部准教授、北田奈緒子 (財)地域地盤環境研究所主任研究員の6人の専門家から構成されています。



- ・また、和歌山県における地震・津波対策の取組の現状等を把握するため、来県されていた中川内閣府特別担当大臣（防災）にも特別に委員会に出席していただきました。
- ・会議の冒頭、仁坂知事は「この委員会での議論が生産的に進み、立派なアウトプットが出てくることを心から期待しています。」と挨拶しました。
- ・会議では、国が公表した南海トラフを発生源とした巨大地震については、発生頻度が極めて低く、一方で県が現在想定している東海・東南海・南海の三連動地震については、頻度が高いことが予想されることから、二つのケースに分けて、検討を進めることが確認されました。
- ・委員会は、今後数回にわたって、開催を予定しており、年度末をめぐりに被害想定をまとめます。

## ● ヤフー株式会社と災害協定を締結

- ・和歌山県ではインターネットでポータルサイト等を運営するヤフー株式会社と災害発生時における情報発信等に関する協定を締結しました。

<協定の内容>

- ホームページのキャッシュ対応  
災害発生時等において、和歌山県のホームページにアクセスが集中することが予想され、その負荷軽減を図るため、ヤフーサービス上から、閲覧できるような対策をとります。
- 防災・減災の対策として、各種情報をヤフーサービス上に掲載  
ヤフーサービスの地図情報に避難先情報を掲載し、パソコンのほか携帯電話、スマートフォンからも閲覧できるようにします。  
また、避難発令情報や被害状況、ライフラインに関する情報などを提供できるように、検討を行っていきます。
- それぞれの窓口となる連絡担当者を置き、災害発生時に迅速な対応ができるよう、体制を整えます。

- ・避難先情報については、6月5日からすでに掲載が開始されています。ヤフージャパンサイトの地図情報（Yahoo! ロコ）に避難先が表示され、さらに、それぞれの避難先を選択すると、緊急避難先レベル（☆☆☆）や標高、備蓄品の種類、収容可能人数など詳細な情報が表示されるようになっていきます。



- ・詳しくは下記ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/011400/info/index7.html>



● 「わかやま夏の節電アクションプラン」を策定

- ・和歌山県では、行政、県民、事業者が一丸となって取り組む和歌山県スタイルの節電対策「わかやま夏の節電アクションプラン」を取りまとめました。
- ・対象期間は平成24年7月2日～9月7日の平日（8月13日～15日を除く）で、電気使用量の削減目標は一昨年同期比で使用最大電力15%以上の削減を目指すこととします。
- ・なお、今後、電力需給状況が改善した際には、当該対策を見直す予定です。
- ・詳細についてはホームページをご覧ください。

<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/shiryo.php?sid=15668>

■ 主な取組

I 家族でお出かけ節電キャンペーン

- 県立の博物館施設4館で料金50%割引（7/18～8/31の平日）
- 集客施設等への料金割引、イベント実施などの協力呼びかけ

II 県庁における取組

- 20%以上削減  
冷房施設の運転時間短縮、廊下の蛍光灯照明の70%以上消灯、課室内照明30%以上消灯、電気ポット・電子レンジ等の使用禁止  
運用エレベーターの削減、「毎日がノー残業デー」の展開
- 電気の需給状況が「非常に厳しい」見込みとなった場合は、最大で50%削減  
冷房の停止、冷蔵庫の使用停止、最小限度の課室内照明を残し消灯
- エコオフィス推進員による節電実施状況把握
- 市町村等へ節電対策の働きかけ

III 家庭に向けての働きかけ

- 15%以上の節電協力の呼びかけ  
エアコン28℃設定、扇風機の使用、不要な照明の消灯等の実施による
- わかやま夏のエコチャレンジ表彰
- 住宅用太陽光発電設備補助事業の実施
- 「うちエコ診断員」の無料派遣
- 啓発用チラシの各戸配布、広報紙、テレビ、ラジオ等での広報活動

IV 産業・業務部門に向けての働きかけ

- 製造業、医療機関、商業施設等に対しては、業務の支障のない範囲での自主的な節電協力の呼びかけ
- 経済活動に支障が出ないオフィスなどに対しては積極的な15%以上の節電協力の呼びかけ  
エアコン28℃設定、照明の間引き等
- 中小企業の省エネ設備導入を支援  
成長サポート資金の見直しにより、省エネ・新エネ施設等の導入支援
- 節電への取り組み状況の把握



●「堺和歌山県人会」総会が開催されました。

- ・6月3日、堺和歌山県人会第51回総会が堺市のホテルサンプラザにおいて、開催されました。
- ・今回の総会では役員交代があり、冒頭、新しく就任された保田会長が「県人会発展のため一生懸命努力する覚悟である」と挨拶しました。続いて、鈴木前会長が「今後より一堂の盛り上がりを期待します」と挨拶しました。
- ・懐かしいふるさとの話に花が咲くなど、総会、懇親会は終始和やかなムードの中で進みました。
- ・また、会場内の一角には田辺市による、梅酒の試飲コーナーが設けられ、懇親会を盛り上げました。



挨拶する保田新会長

●「京都和歌山県人会」創立120周年記念総会が開催されました。

- ・6月17日、「京都和歌山県人会」の創立120周年記念総会が京都市の国立京都国際会館で盛大に開催されました。
- ・京都和歌山県人会は、明治時代中期に和歌山を襲った水害と海難事故の救援のために、京都在住の和歌山県出身者が集まったことが始まりだと言われています。
- ・記念総会の冒頭、松尾会長は、「120年の歴史と伝統を受け継ぎ、ますます県人会を発展させていきたい」と力強く挨拶しました。
- ・続いて下副知事が「県人会の皆様がふるさとを思う気持ちはいつの時代も変わらない。その思いに応えるためにも、和歌山がもっと輝きを増すように精一杯務めていきたい」と仁坂知事のメッセージを代読しました。
- ・大阪、神戸、堺の各和歌山県人会をはじめ、多くの関係者もお祝いに駆けつけ、出席者全員に120周年の記念誌が配布されました。
- ・総会に引き続いて行われた祝賀会では、京都にふさわしく、舞妓による京舞の披露や歌自慢の方々による「みかんの花咲く丘」の大合唱など、120周年にふさわしい華やかな一日となりました。
- ・また、会場内の一角には田辺市による梅酒の試飲や有田市による“ほねく”（太刀魚の天ぷら）試食コーナーも設けられ、祝賀会を大いに盛り上げました。



挨拶する松尾会長



- ・京都和歌山県人会、堺和歌山県人会の皆様方にはふるさと納税等でご協力いただいていることに、感謝申し上げます。

## ● がんばれ！ニッポン！

～ロンドンオリンピックに出場する和歌山県ゆかりの選手・監督をご紹介します。～

・ロンドンオリンピックは7月27日～8月12日までの17日間にわたって開催されます。皆様の応援をお願いします。

順不同・敬称略（年齢は6月末日現在）

氏名	競技種目	所属	主な成績
さかもと なおや 阪本直也 (24歳) 田辺市出身	カヌー (カナディアン シングル)	和歌山県教育 センター学び の丘	2011年 ロンドンオリンピックアジア大陸予選 200m3位 日本選手権 カナディアンシングル 200m、500m優勝
しまもと まみ 嶋本麻美 (24歳) 和歌山市出身	ウエイトリフ ティング (75kg 超級)	金沢学院大学 職員	2012年 全日本選手権大会 75kg 超級優勝 2011年 ロンドンオリンピックプレ大会 75kg 超 級3位 全日本選手権大会 75kg 超級優勝
たなか かずひと 田中和仁 (27歳) 和歌山市出身	体操	徳州会体操ク ラブ	2012年 NHK杯兼オリンピック選考会個人5位 2011年 世界選手権団体2位 JAPAN CUP 団体優勝
たなか りえ 田中理恵 (25歳) 和歌山市出身	体操	日本体育大学 研究員	2012年 全日本選手権兼オリンピック選考会個人 優勝、 NHK杯兼オリンピック選考会個人優勝 2010年世界選手権大会ロンジンエレガンス賞
たなか ゆうすけ 田中佑典 (22歳) 和歌山市出身	体操	株式会社コナ ミスポーツ& ライフ	2012年 全日本選手権兼オリンピック選考会個人 10位 2011年全日本学生選手権大会個人優勝 豊田国際体操選手権 平行棒優勝
にしおか しほ 西岡詩穂 (23歳) 和歌山市出身	フェンシング (フルーレ)	NEXUS 株式会 社	2012年アジア選手権団体2位 2011年全日本選手権団体優勝 個人5位 アジア選手権団体2位
はぎわら まゆこ 萩原麻由子 (25歳) 群馬県出身	自転車 (ロード)	サイクルベー スあさひ (和歌山県自転車 競技連盟登録)	2012年全日本選手権ロードレース優勝 2011年全日本選手権ロードレース優勝 2010年アジア選手権ポイントレース優勝
ふるかわ たかはる 古川高晴 (27歳) 青森県出身	アーチェリー	近畿大学生物 理工学部職員	2011年世界選手権日本代表 2010年ワールドカップ上海大会団体2位 ワールドカップアンタルヤ大会団体3位
ゆもと けんいち 湯元健一 (27歳) 和歌山市出身	レスリング (フリースタイル) 60kg 級	総合警備保障 株式会社	2012年ロンドンオリンピック最終選考会優勝 2011年世界選手権 3位 2008年北京オリンピック銅メダル
ゆもと しんいち 湯元進一 (27歳) 和歌山市出身	レスリング (フリースタイル) 55kg 級	自衛隊体育学 校	2012年ロンドンオリンピックアジア予選2位 2011年全日本選手権優勝 2010年アジア選手権優勝
くき たくみ 九鬼巧(※) (20歳) 有田市出身	陸上 (短距離)	早稲田大学 2年生	2012年日本陸上選手権 100m2位 2010年全国高校総体 100m優勝
みやざき よしひと 宮崎義仁 (53歳) 長崎県出身	卓球監督	日本卓球協会	2008年北京オリンピック男子日本代表監督 1988年ソウルオリンピック日本代表

(※) 7月2日に日本がリレー種目で参加資格を得た場合、出場決定

～わかやま海だより～

梅雨が明ければ、夏本番。今年もビーチが賑わう季節がやってきます。そこで、今回は、環境省が平成18年に選定した「快水浴場百選」に選ばれた和歌山のビーチをご紹介します。

**片男波海水浴場（和歌山市）7/1海開き**

- ・万葉集に詠まれた景勝の地に全長1200mにわたって広がるビーチ。
- ・快水浴場百選の中でも、特に評価が高く全国で12ヶ所しかない「特選」に選ばれており、全国屈指のビーチと言えます。
- ・周辺は公園として整備されており、万葉集の世界を紹介する万葉館をはじめ体育館、芝生広場、庭園などがあり、市民の憩いの場所となっています。



**浪早ビーチ（和歌山市）7/1海開き**

- ・湾の入り江に位置する全長200mのこじんまりとしたビーチです。
- ・波が穏やかな上に、コンパクトな中に、遊具やバーベキュー施設が整備されており、子どもから大人まで、幅広く楽しめます。
- ・近くには、海釣り公園もあり、家族連れで海を楽しめる絶好のスポットです。

**白良浜海水浴場（白浜町）5/3海開き**

- ・真っ白でさらさらの砂浜が600m続くビーチは、本州で一番早く海開きをすることでも、有名です。
- ・温泉地にふさわしく、ビーチには水着で入れる露天風呂「しらすな」も完備。
- ・夏休み期間中は花火大会、キャンドルイルミネーション、宝探しなど、イベントも目白押し。関西をはじめ、全国から大勢の人が訪れ、ビーチは終日賑わいます。



**橋杭海水浴場（串本町）7/2海開き**

- ・国指定の名勝「橋杭岩」の絶景とともに、海水浴が楽しめる全長400mのビーチ。
- ・7月28日には「海水浴まつり」をビーチで開催。さらに、8月4日～5日には「串本まつり」が開催され、踊りや花火大会などの催しで、町内が賑わいます。
- ・また、串本はダイビングや釣りなどマリレジャーのスポットも目白押しで、多彩な海の魅力を堪能できます。

**那智海水浴場（那智勝浦町）7/7海開き**

- ・熊野灘に面して、全長800mにわたりビーチが広がります。
- ・期間中、7月29日にビーチバレー大会、8月5日には宝探しや水着コンテストなどが行われる「真夏のメリークリスマス2012」など、イベントが開催され、ビーチの夏を盛り上げます。
- ・片男波海水浴場と同様に、こちらも「特選」に選ばれた、全国屈指のビーチです。



～編集後記～

降り続く雨に、夏の青空が待ち遠しくなりますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか？

6月24日、和歌山市出身で福岡ソフトバンクホークスの小久保裕紀選手が史上41人目となる2000本安打を達成しました。和歌山県民として心から祝福したいと思います。

小久保選手は度重なるケガに見舞われても、それを乗り越え、常に前を向いて進み、今回の偉業となりました。「小久保選手の最大の武器はあきらめない才能に尽きる」とスポーツ新聞の記事にありましたが、“あきらめない”ためには、地道なりハビリや人一倍の練習など大変な努力が必要であることは言うまでもありません。このようなあきらめない姿勢に、多くのファンがひきつけられ、元気をもらうのではないのでしょうか。

さて、今月中旬には小久保選手もかつて出場した高校野球の和歌山県大会が始まり、今年もまた甲子園を目指し高校球児たちの熱い戦いがみれます。さらに下旬にはいよいよロンドンオリンピックが開幕します、本号でも紹介させていただきました和歌山県出身の選手も多く参加されますので、皆様のご声援をお願いいたします。

高校野球・オリンピックと梅雨明けからスポーツイベントが目白押しです。今回はどんなドラマが生まれるのか、今からワクワクしている方もいらっしゃると思います。スポーツは、いつの時代も観る者に勇気と元気と感動を与えてくれます。

スポーツをする人も、スポーツを観る人も、今年の夏は、スポーツの力で誰もが元気になる熱い夏となることを願いたいと思います。

ともあれ、皆様、体調管理には万全を期して、楽しい夏をお過ごし下さい。

知事室秘書課長 森田 康友

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんで頂けますので是非ご覧下さい。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせ下さい。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供下さい。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等をお願いします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/>

\*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



2012年(平成24年)7月 NO.51

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022